



令和8年度 テーマ別意見交換会の内容

【テーマ1】e-お菓子ねっと(導入検討・運用のお悩み相談編)

「e-お菓子ねっと」は、メーカーへの発注から卸による支払データ確認までをカバーする、お菓子業界の標準的な電子交換データ(EDI)です。本分科会では、その基本的な仕組みをご紹介しますとともに、皆様が日々感じているシステムへのハードルや疑問を解消するための意見交換を行います。

■ 特に、以下のようなお悩みや課題をお持ちの企業様に最適な内容です

・未加入・検討前の企業様

「現在は FAX や手書き伝票でのやり取りが中心で、具体的なシステム導入の予定はまだないが、業界全体の仕組みや他社の動きだけは知っておきたい」

・導入済み・担当者不在の企業様

「システムを導入してはいるものの、社内に専門の技術担当者がおらず、設定変更や新しいデータの活用に出せない。もっと便利に使いこなしたいけれど足踏みしている」

専門的な IT 知識は一切不要です。「何から手を付ければいいのか分からない」という不安に対し、他社の工夫や、e-お菓子ねっとによるサポート体制(社内に専門担当者がいなくても安心して相談できる支援体制)について分かりやすくご案内します。

今後の実務や取引に役立つヒントを発見する場として、経営者様から実務担当者様まで、どうぞお気軽にご参加ください。

【テーマ2】e-お菓子ねっと(データ種拡大・V2フォーマット移行編)

「e-お菓子ねっと」は、発注データに加え、多様なデータ種を提供することで、より幅広い業務プロセスの省力化・効率化に貢献します。また、V2 フォーマットへの移行により、新たな項目や漢字の利用が可能となり、法制度改正への柔軟な対応も実現します。

しかし、この移行プロセスにおいては、具体的な取り組み方や自社課題に対し、ご不安を感じられている方もいらっしゃるかもしれません。

そこで、本情報交換会では、他社の導入状況や移行へのアプローチ事例を共有し、皆様が抱える疑問や課題を共に解決するため、情報交換の場を設けたいと考えております。

この機会に、データ種の拡大や V2 フォーマットへの移行について、皆様と一緒に考えを深めてまいりませんか。ご参加を心よりお待ちしております。

【テーマ3】業務効率化について

少子高齢化が進み、人手不足は今後ますます深刻化していきます。我々菓子業界でも業務効率化は対応すべき重要なテーマです。生成 AI、RPA などデジタル技術の進化は我々の業務を大きく変える可能性を秘めていますが、「この方法が正解なのか？」と不安を抱える企業も多いのではないのでしょうか。

この意見交換会では、業務効率化に関する悩みや成功事例を持ち寄り、生成 AI を使った需要予測、RPA による受発注業務の自動化など、他社の具体的な事例を共有することで、新たな視点やアイデアを得る機会とし、共に業務効率化を進めていきませんか？先ずは 1 歩踏み出すために、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

【テーマ4】請求支払について

卸様やメーカー様の経理部門においては、平素から請求支払に関わる業務の効率化やコスト削減を追求されていることと思います。また近年より実施されております軽減税率対応やインボイス対応によって、経理担当の方においては経理業務の公的な対応も必要です。請求支払業務は企業の信用やキャッシュフローに直結するため、正確な処理が不可欠となります。

現在 e-お菓子ねっとには請求・支払のデータ種があり、各企業様での処理時間や工程削減による業務効率の向上が可能です。その他に「請求・支払に関する帳票をPDFでダウンロードできる機能」を要望される企業様もあり、e-お菓子ねっと新機能としての有効性についてもご意見を伺いたいと思っております。

当日は各企業様が自社の事例を紹介することで、卸様とメーカー様がお互いの改善に繋がる有意義な時間にしましょう。

【テーマ5】 DX/AIについて

近年、DX 推進と AI 活用は各社共通のテーマとなっていますが、その進み方や抱えている悩みは会社ごとに様々です。本分科会では、システム実務者の皆さまにお集まりいただき、各社の取り組み事例や現場で直面している課題を持ち寄り、率直に意見交換を行います。

生成 AI の業務活用、データ活用基盤の整備、業務プロセスの見直し、人材育成や体制づくりなど、話題は幅広く想定しています。既に取り組みを進めていらっしゃる方はもちろん、「これから検討したい」、「まずは他社の状況を知りたい」という方も歓迎です。うまくいった話だけでなく、つまづいた点や試行錯誤の過程こそが参考になります。

情報収集の場として、また同じ悩みを共有できる横のつながりを得る機会として、是非ご活用ください。

以 上